

慶應義塾大学出版会

イチ押し

2022年8月新刊のご案内

生物(サイエンスノンフィクション)ご担当者さま

クジラの海をゆく探^{ハンター}究者たち(仮) 上・下 『白鯨』でひもとく海の世界史

リチャード・J・キング(海洋文学研究者)[著] / 坪子理美(翻訳家)[訳]

各巻：四六判並製 / 288頁 税込予価 上・3,300円 下・3,520円

ISBN 上・978-4-7664-2836-0 下・978-4-7664-2837-7 C0045

👉 ココに注目!

- ・世界十大小説『白鯨』を通じて知るクジラと海の世界史!
- ・海や海の生き物と関わる人々の知恵、自然愛を知る。
- ・「海」をめぐる文学的想像力と自然科学の交差点。

白いクジラを追って捕鯨船が世界の海を冒険する物語『白鯨』、その豊かな内容を現代の自然科学の水準で検証し、読み解きながら、人間とクジラの長い営みから得た知恵を現代に蘇らせる!

対象 クジラや他の海洋生物、海に関心のある人 / 海洋冒険物に興味のある人

類書 田島木綿子『海獣学者、クジラを解剖する』(山と溪谷社)

営業部からのおすすめポイント

世界十大小説とも名高い『白鯨』。内容の長大さ、随所に挟み込まれる蘊蓄により、読破が難しい小説としても知られていますが、本書は『白鯨』を読んだことのない人でも楽しめるよう、『白鯨』の登場人物の解説や写真、地図なども掲載し、作中の航路を一緒にたどりながら海に関する知識を深めることのできる構成になっています。上記の類書の近くでの面陳もしくは平積みでの展開をご検討ください! (福本)

👉 主要目次、注文書を裏面に掲載! ぜひご確認ください!

【主要目次】

【上巻】

- 第一章 ハーマン・メルヴィル
——クジラ捕り、著述家、自然哲学者
- 第二章 魚についての数々の文書
- 第三章 クジラ学と進化
- 第四章 白鯨と自然神学
- 第五章 クジラの回遊
- 第六章 風
- 第七章 カモメ、ウ(鵜)、アホウドリ
- 第八章 小さく無害な魚たち
- 第九章 燐光
- 第十章 メカジキと活気ある海域
- 第十一章 オキアミとクジラのひげ
- 第十二章 ダイオウイカ
- 第十三章 サメ
- 第十四章 新鮮な料理
- 第十五章 フジツボと海のキャンディー
- 第十六章 実用クジラ学
——潮吹き、五感、頭部の解剖
- 第十七章 クジラとヒトの知性

【下巻】

- 第十八章 竜涎香
- 第十九章 サンゴ虫
- 第二十章 大摩羅〈グランディシマス〉
- 第二十一章 クジラの骸骨と化石
- 第二十二章 クジラは絶滅するか？
- 第二十三章 海ツバメ
- 第二十四章 台風とセント・エルモの火
- 第二十五章 航海術
- 第二十六章 アザラシ
- 第二十七章 女性的な空
- 第二十八章 静かなオウムガイ
- 第二十九章 マッコウクジラの行動
- 第三十章 ギンカンドリ
- 第三十一章 イシュメール
——海的环境保護主義者、気候変動難民



ご注文は FAX で！ 03－3451－3124



新刊委託	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			リチャード・J・キング 著／坪子理美 訳 クジラの海をゆく ^{ハンター} 探究者たち(仮) 上 —『白鯨』でひもとく海の自然史 ISBN978-4-7664-2836-0 C0045	3,300 円	★★★★
新刊委託	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			リチャード・J・キング 著／坪子理美 訳 クジラの海をゆく ^{ハンター} 探究者たち(仮) 下 —『白鯨』でひもとく海の自然史 ISBN978-4-7664-2837-7 C0045	3,520 円	★★★★

★1つで「500部」を表します